

2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2019年5月10日

上場会社名	株式会社 群馬銀行	上場取引所	東
コード番号	8334 URL https://www.gunmabank.co.jp/		
代表者	(役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 齋藤 一雄		
問合せ先責任者	(役職名) 常務執行役員総合企画部長 (氏名) 入澤 広之	(TEL)	027-252-1111
定時株主総会開催予定日	2019年6月25日	配当支払開始予定日	2019年6月26日
有価証券報告書提出予定日	2019年6月25日	特定取引勘定設置の有無	無
決算補足説明資料作成の有無	: 有		
決算説明会開催の有無	: 有 (アナリスト向け)		

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	148,730	△1.1	35,785	△15.6	23,321	△17.8
2018年3月期	150,386	4.3	42,409	16.1	28,366	7.8

(注) 包括利益 2019年3月期 5,673 百万円 (△69.3%) 2018年3月期 18,460 百万円 (△34.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	54.12	54.00	4.4	0.4	24.1
2018年3月期	65.27	65.14	5.4	0.5	28.2

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 569 百万円 2018年3月期 84 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	8,140,134	531,959	6.5	1,232.16
2018年3月期	8,004,790	536,613	6.6	1,221.04

(参考) 自己資本 2019年3月期 525,913 百万円 2018年3月期 530,029 百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	126,908	50,850	326	748,064
2018年3月期	△266,292	301,136	1,924	570,054

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00	5,655	19.9	1.1
2019年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00	5,584	24.0	1.1
2020年3月期(予想)	—	6.00	—	7.00	13.00		26.4	

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	△38.9	11,000	△36.8	25.77
通期	31,000	△13.4	21,000	△10.0	49.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	453,888,177 株	2018年3月期	460,888,177 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	27,065,409 株	2018年3月期	26,805,990 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	430,936,636 株	2018年3月期	434,578,524 株

(注) 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、【添付資料】P.12「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	118,998	△2.6	31,982	△16.9	20,972	△19.5
2018年3月期	122,161	2.5	38,502	11.5	26,056	3.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	48.67	48.56
2018年3月期	59.96	59.84

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	8,122,564	508,420	6.3	1,189.98
2018年3月期	7,987,457	513,871	6.4	1,182.75

(参考) 自己資本 2019年3月期 507,909百万円 2018年3月期 513,411百万円

(注) 「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	△41.0	10,000	△39.2	23.43
通期	27,500	△14.0	19,000	△9.4	44.51

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

目 次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 次期の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	2
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	13
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	18

※ 2019年3月期 決算説明資料

(注)役員等の異動につきましては、別途、本日（2019年5月10日）公表した資料をご覧ください。

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の経営成績は、次のとおりとなりました。

経常収益は、資金運用収益の減少などから前期比16億56百万円減少し1,487億30百万円となりました。経常費用は、その他経常費用（貸倒引当金繰入額等）の増加などから前期比49億67百万円増加し1,129億45百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前期比66億23百万円減少し357億85百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比50億44百万円減少し233億21百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状態は、次のとおりとなりました。

総資産は期中1,353億円増加し8兆1,401億円となり、負債は期中1,399億円増加し7兆6,081億円となりました。また、純資産は期中46億円減少し5,319億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、中小企業貸出及び個人貸出が引続き高い伸びとなったものの、公共貸出が減少したことなどから、期中387億円増加し5兆5,121億円となりました。有価証券は期中618億円減少し1兆7,013億円となりました。預金は、安定的に推移し期中1,368億円増加し6兆7,988億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりとなりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加などから期中1,269億円のプラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却や償還による収入などから期中508億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金や自己株式取得などの支出がある一方、劣後特約付社債の発行による収入があったことから期中3億円のプラスとなりました。以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、期中1,780億円増加し7,480億円となりました。

(4) 次期の見通し

当行グループの2020年3月期の業績見通しは、経常利益310億円、親会社株主に帰属する当期純利益210億円を見込んでおります。

また、当行単体の2020年3月期の業績見通しは、経常利益275億円、当期純利益190億円を見込んでおります。

※業績見通しは、現時点で入手可能な情報を前提に予想しております。実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益の株主還元につきましては、財務体質の強化に努めるとともに安定的な配当を継続する基本方針の下、業績連動型の株主還元を実施することとしております。なお、配当と自己株式取得額を合わせた株主還元率は、当面、単体当期純利益の40%を目安としております。

当期の1株当たり配当金につきましては、株主還元方針と収益状況を勘案し、前年と同様年間13円（中間6円、期末7円：配当総額55億円）とする予定であります。この配当と自己株式の取得額（32億円）を合わせた株主還元率は41.9%となります。

次期の利益配分につきましても、株主還元方針を踏まえて実施する予定であります。なお、1株当たりの配当予想は年間13円（中間6円、期末7円）としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

IFRS（国際会計基準）適用の検討などについては、今後の当行の置かれる環境や他行動向などを踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	573,973	752,818
買入金銭債権	10,353	9,965
商品有価証券	384	1,355
金銭の信託	6,629	5,938
有価証券	1,763,176	1,701,356
貸出金	5,473,444	5,512,182
外国為替	4,580	6,786
リース債権及びリース投資資産	50,390	55,302
その他資産	67,277	46,053
有形固定資産	67,841	68,806
建物	17,680	18,444
土地	42,302	42,136
リース資産	864	797
建設仮勘定	385	248
その他の有形固定資産	6,607	7,178
無形固定資産	10,988	10,678
ソフトウェア	10,388	10,135
その他の無形固定資産	599	543
退職給付に係る資産	770	1,471
繰延税金資産	1,390	1,498
支払承諾見返	12,284	10,638
貸倒引当金	△38,697	△44,716
資産の部合計	8,004,790	8,140,134
負債の部		
預金	6,661,999	6,798,874
譲渡性預金	178,005	183,181
コールマネー及び売渡手形	67	-
売現先勘定	-	18,181
債券貸借取引受入担保金	142,784	44,503
借入金	343,133	417,342
外国為替	183	367
社債	20,000	30,000
新株予約権付社債	21,248	22,198
信託勘定借	13	1,984
その他負債	51,589	49,895
役員賞与引当金	51	48
退職給付に係る負債	2,295	4,848
役員退職慰労引当金	459	390
睡眠預金払戻損失引当金	1,120	905
ポイント引当金	123	135
偶発損失引当金	922	938
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	23,947	15,823
再評価に係る繰延税金負債	7,944	7,917
支払承諾	12,284	10,638
負債の部合計	7,468,176	7,608,175

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,140	29,255
利益剰余金	363,708	376,865
自己株式	△17,538	△16,977
株主資本合計	423,963	437,795
その他有価証券評価差額金	94,695	78,127
繰延ヘッジ損益	△122	△179
土地再評価差額金	13,990	13,929
為替換算調整勘定	165	86
退職給付に係る調整累計額	△2,663	△3,846
その他の包括利益累計額合計	106,066	88,118
新株予約権	460	510
非支配株主持分	6,123	5,534
純資産の部合計	536,613	531,959
負債及び純資産の部合計	8,004,790	8,140,134

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
経常収益	150,386	148,730
資金運用収益	84,838	81,500
貸出金利息	56,082	57,540
有価証券利息配当金	27,768	22,901
コールローン利息及び買入手形利息	17	101
預け金利息	104	101
その他の受入利息	866	855
信託報酬	0	20
役務取引等収益	21,248	20,938
その他業務収益	27,621	28,654
その他経常収益	16,677	17,616
償却債権取立益	19	5
その他の経常収益	16,658	17,611
経常費用	107,977	112,945
資金調達費用	7,594	7,190
預金利息	1,658	1,531
譲渡性預金利息	487	1,083
コールマネー利息及び売渡手形利息	118	△5
売現先利息	-	352
債券貸借取引支払利息	3,270	1,085
借入金利息	255	573
社債利息	86	126
その他の支払利息	1,716	2,443
役務取引等費用	7,462	7,765
その他業務費用	27,817	27,794
営業経費	60,969	59,111
その他経常費用	4,133	11,082
貸倒引当金繰入額	2,320	8,148
その他の経常費用	1,812	2,933
経常利益	42,409	35,785
特別利益	20	39
固定資産処分益	20	39
特別損失	1,045	516
固定資産処分損	370	352
減損損失	674	164
金融商品取引責任準備金繰入額	0	0
税金等調整前当期純利益	41,384	35,308
法人税、住民税及び事業税	13,069	12,120
法人税等調整額	△440	△413
法人税等合計	12,628	11,706
当期純利益	28,755	23,601
非支配株主に帰属する当期純利益	389	280
親会社株主に帰属する当期純利益	28,366	23,321

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	28,755	23,601
その他の包括利益	△10,295	△17,928
その他有価証券評価差額金	△12,649	△16,839
繰延ヘッジ損益	17	△56
為替換算調整勘定	△137	△79
退職給付に係る調整額	2,332	△1,182
持分法適用会社に対する持分相当額	141	229
包括利益	18,460	5,673
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	18,024	5,435
非支配株主に係る包括利益	436	238

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	48,652	29,140	346,848	△21,276	403,365	107,251	△140
当期変動額							
剰余金の配当			△5,235		△5,235		
親会社株主に帰属する 当期純利益			28,366		28,366		
自己株式の取得				△3,891	△3,891		
自己株式の処分			△27	1,089	1,061		
自己株式の消却			△6,540	6,540			
連結子会社持分の変動							
土地再評価差額金の取崩			296		296		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△12,555	17
当期変動額合計	-	-	16,859	3,737	20,597	△12,555	17
当期末残高	48,652	29,140	363,708	△17,538	423,963	94,695	△122

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	14,287	303	△4,995	116,704	413	5,697	526,181
当期変動額							
剰余金の配当							△5,235
親会社株主に帰属する 当期純利益							28,366
自己株式の取得							△3,891
自己株式の処分							1,061
自己株式の消却							
連結子会社持分の変動							
土地再評価差額金の取崩							296
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△296	△137	2,332	△10,638	47	425	△10,165
当期変動額合計	△296	△137	2,332	△10,638	47	425	10,431
当期末残高	13,990	165	△2,663	106,066	460	6,123	536,613

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	48,652	29,140	363,708	△17,538	423,963	94,695	△122
当期変動額							
剰余金の配当			△5,635		△5,635		
親会社株主に帰属する 当期純利益			23,321		23,321		
自己株式の取得				△4,101	△4,101		
自己株式の処分			△13	84	71		
自己株式の消却			△4,577	4,577			
連結子会社持分の変動		114			114		
土地再評価差額金の取崩			61		61		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△16,568	△56
当期変動額合計	-	114	13,156	561	13,832	△16,568	△56
当期末残高	48,652	29,255	376,865	△16,977	437,795	78,127	△179

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	13,990	165	△2,663	106,066	460	6,123	536,613
当期変動額							
剰余金の配当							△5,635
親会社株主に帰属する 当期純利益							23,321
自己株式の取得							△4,101
自己株式の処分							71
自己株式の消却							
連結子会社持分の変動							114
土地再評価差額金の取崩							61
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△61	△79	△1,182	△17,948	50	△589	△18,486
当期変動額合計	△61	△79	△1,182	△17,948	50	△589	△4,654
当期末残高	13,929	86	△3,846	88,118	510	5,534	531,959

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	41,384	35,308
減価償却費	6,325	6,761
減損損失	674	164
持分法による投資損益(△は益)	△84	△569
貸倒引当金の増減(△)	△322	6,019
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△6	△3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△435	△700
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△911	2,552
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△58	△69
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	63	△214
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△8	11
偶発損失引当金の増減(△)	△68	16
資金運用収益	△84,838	△81,500
資金調達費用	7,594	7,190
有価証券関係損益(△)	△10,868	△11,823
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	△96	47
為替差損益(△は益)	△628	△237
固定資産処分損益(△は益)	350	312
商品有価証券の純増(△)減	643	△970
貸出金の純増(△)減	△292,155	△38,738
預金の純増減(△)	172,709	136,874
譲渡性預金の純増減(△)	14,388	5,175
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	16,300	74,208
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	2,531	△834
コールローン等の純増(△)減	2,781	388
コールマネー等の純増減(△)	△12,191	18,113
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△187,059	△98,281
外国為替(資産)の純増(△)減	2,271	△2,206
外国為替(負債)の純増減(△)	△221	183
リース債権及びリース投資資産の純増(△)減	△3,264	△4,911
信託勘定借の純増減(△)	13	1,971
資金運用による収入	84,893	82,405
資金調達による支出	△7,771	△7,259
その他	△5,126	10,794
小計	△253,195	140,182
法人税等の支払額	△13,097	△13,273
営業活動によるキャッシュ・フロー	△266,292	126,908

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△388,691	△526,549
有価証券の売却による収入	362,685	350,360
有価証券の償還による収入	336,619	234,298
金銭の信託の増加による支出	△2,200	-
金銭の信託の減少による収入	-	630
有形固定資産の取得による支出	△3,272	△4,964
無形固定資産の取得による支出	△4,097	△3,036
有形固定資産の売却による収入	93	112
投資活動によるキャッシュ・フロー	301,136	50,850
財務活動によるキャッシュ・フロー		
劣後特約付社債の発行による収入	10,000	10,000
自己株式の取得による支出	△3,891	△4,101
自己株式の売却による収入	1,061	71
配当金の支払額	△5,235	△5,633
非支配株主への配当金の支払額	△10	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,924	326
現金及び現金同等物に係る換算差額	△143	△75
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	36,624	178,010
現金及び現金同等物の期首残高	533,429	570,054
現金及び現金同等物の期末残高	570,054	748,064

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当行の経営事項及び業務執行に関する最高意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当行グループは、銀行業務を中心にリース業務などの金融サービスを提供しており、「銀行業」、「リース業」を報告セグメントとしております。

「銀行業」は、当行及び海外連結子会社の群馬財務(香港)有限公司において預金業務、貸出業務、証券業務、有価証券投資業務、為替業務及び信託業務等を行っております。

「リース業」は、連結子会社のぐんぎんリース株式会社においてリース業務を行っております。

なお、当連結会計年度より、新規設立したぐんぎんコンサルティング株式会社の経営コンサルティング業務を「その他」に含めております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。報告セグメントの利益は経常利益をベースとした数値であります。セグメント間の取引価格は、一般の取引と同様の条件で行っております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	119,150	26,253	145,404	3,326	148,730	—	148,730
セグメント間の内部経常収益	587	518	1,105	1,244	2,350	△2,350	—
計	119,738	26,771	146,509	4,571	151,080	△2,350	148,730
セグメント利益	32,600	1,146	33,747	2,222	35,969	△184	35,785
セグメント資産	8,124,975	78,617	8,203,592	33,666	8,237,258	△97,124	8,140,134
セグメント負債	7,616,504	66,068	7,682,572	16,001	7,698,574	△90,398	7,608,175
その他の項目							
減価償却費	5,916	681	6,597	109	6,707	54	6,761
資金運用収益	81,727	24	81,751	27	81,778	△278	81,500
資金調達費用	7,174	284	7,459	—	7,459	△268	7,190
持分法投資利益	570	—	570	—	570	△1	569
特別利益	39	—	39	—	39	—	39
(固定資産処分益)	(39)	(—)	(39)	(—)	(39)	(—)	(39)
特別損失	515	—	515	1	516	—	516
(固定資産処分損)	(350)	(—)	(350)	(1)	(352)	(—)	(352)
(減損損失)	(164)	(—)	(164)	(—)	(164)	(—)	(164)
税金費用	10,538	391	10,930	770	11,700	5	11,706
持分法適用会社への投資額	3,988	—	3,988	—	3,988	—	3,988
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	6,935	872	7,808	34	7,842	157	8,000

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、物品等の輸送業務及び現金自動設備の保守等業務並びに証券業務、保証業務、経営コンサルティング業務を含んでおります。

3 当連結会計年度における調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△184百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△97,124百万円は、セグメント間取引消去であります。

(3) セグメント負債の調整額△90,398百万円は、セグメント間取引消去であります。

(4) 減価償却費の調整額54百万円は、セグメント間取引消去額並びに連結上「有形固定資産」及び「無形固定資産」となるリース投資資産に係る減価償却費であります。

(5) 資金運用収益の調整額△278百万円、資金調達費用の調整額△268百万円、持分法投資利益の調整額△1百万円、税金費用の調整額5百万円はセグメント間取引消去等であります。

(6) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額157百万円は、リース投資資産からの振替額であります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	1,232円16銭
1株当たり当期純利益	54円12銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	54円00銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	531,959
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	6,045
(うち新株予約権)	百万円	510
(うち非支配株主持分)	百万円	5,534
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	525,913
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	426,822

2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	23,321
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	23,321
普通株式の期中平均株式数	千株	430,936
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—
普通株式増加数	千株	929
うち新株予約権	千株	929
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		2019年満期ユーロ米ドル建取得条 項付転換社債型新株予約権付社債 (額面総額2億米ドル、新株予約権 の数2,000個)

(重要な後発事象)

無担保社債(実質破綻時免除特約及び劣後特約付)の発行

2019年3月27日開催の取締役会において無担保社債の発行を決議し、2019年4月26日に払込みが完了しております。その概要は次のとおりであります。

(1) 社債の名称

株式会社群馬銀行第4回期限前償還条項付無担保社債(実質破綻時免除特約及び劣後特約付)

(2) 発行価格

各社債の金額100円につき金100円

(3) 発行価額の総額

金100億円

(4) 社債の利率

① 当初5年間(2024年4月26日まで) : 年 0.48%

② 以後5年間 : 6ヵ月ユーロ円LIBOR + 0.48%

(5) 担保の有無

本社債には担保及び保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はありません。

(6) 償還期限

2029年4月26日

(7) 調達資金の用途

一般運転資金

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
現金預け金	577,675	755,196
現金	53,438	52,367
預け金	524,237	702,828
買入金銭債権	10,353	9,965
商品有価証券	384	1,355
商品国債	69	51
商品地方債	315	303
その他の商品有価証券	-	999
金銭の信託	4,429	4,368
有価証券	1,762,450	1,701,883
国債	351,960	293,368
地方債	594,957	647,837
社債	214,230	204,573
株式	208,238	166,856
その他の証券	393,063	389,247
貸出金	5,518,657	5,565,495
割引手形	36,811	36,533
手形貸付	100,400	103,238
証書貸付	4,885,555	4,919,147
当座貸越	495,890	506,575
外国為替	4,580	6,786
外国他店預け	4,552	6,719
買入外国為替	7	18
取立外国為替	21	48
その他資産	51,232	27,204
前払費用	33	13
未収収益	5,993	5,347
金融派生商品	10,819	7,207
金融商品等差入担保金	1,240	914
その他の資産	33,145	13,722
有形固定資産	64,831	65,658
建物	17,388	18,166
土地	41,828	41,661
リース資産	896	845
建設仮勘定	385	248
その他の有形固定資産	4,333	4,736
無形固定資産	10,705	10,497
ソフトウェア	10,112	9,962
その他の無形固定資産	593	534
前払年金費用	3,752	3,011
支払承諾見返	12,284	10,638
貸倒引当金	△33,884	△39,495
資産の部合計	7,987,457	8,122,564

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
預金	6,669,124	6,808,474
当座預金	256,148	275,590
普通預金	4,130,382	4,311,161
貯蓄預金	98,140	97,126
通知預金	18,761	13,413
定期預金	2,076,871	2,025,407
定期積金	3,482	3,464
その他の預金	85,337	82,311
譲渡性預金	200,605	207,681
コールマネー	67	-
売現先勘定	-	18,181
債券貸借取引受入担保金	142,784	44,503
借入金	339,612	412,907
借入金	339,612	412,907
外国為替	185	369
外国他店預り	1	1
売渡外国為替	161	116
未払外国為替	22	250
社債	20,000	30,000
新株予約権付社債	21,248	22,198
信託勘定借	13	1,984
その他負債	30,866	28,880
未払法人税等	5,465	4,306
未払費用	4,765	4,668
前受収益	1,616	1,609
給付補填備金	1	0
金融派生商品	6,925	8,049
金融商品等受入担保金	3,244	1,194
リース債務	895	845
その他の負債	7,952	8,207
役員賞与引当金	51	48
退職給付引当金	1,086	503
役員退職慰労引当金	436	378
睡眠預金払戻損失引当金	1,120	905
ポイント引当金	123	135
偶発損失引当金	922	938
繰延税金負債	25,109	17,498
再評価に係る繰延税金負債	7,944	7,917
支払承諾	12,284	10,638
負債の部合計	7,473,586	7,614,144

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,114	29,114
資本準備金	29,114	29,114
利益剰余金	345,204	356,012
利益準備金	43,548	43,548
その他利益剰余金	301,656	312,464
圧縮記帳積立金	1,052	1,052
別途積立金	257,650	272,650
繰越利益剰余金	42,953	38,761
自己株式	△17,538	△16,977
株主資本合計	405,433	416,802
その他有価証券評価差額金	94,109	77,357
繰延ヘッジ損益	△122	△179
土地再評価差額金	13,990	13,929
評価・換算差額等合計	107,978	91,107
新株予約権	460	510
純資産の部合計	513,871	508,420
負債及び純資産の部合計	7,987,457	8,122,564

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年 4月 1日 至 2018年 3月 31日)	当事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)
経常収益	122,161	118,998
資金運用収益	84,914	81,558
貸出金利息	56,252	57,680
有価証券利息配当金	27,622	22,762
コールローン利息	17	101
預け金利息	155	159
その他の受入利息	866	855
信託報酬	0	20
役務取引等収益	19,306	19,082
受入為替手数料	4,814	4,825
その他の役務収益	14,492	14,256
その他業務収益	1,355	1,368
外国為替売買益	912	525
商品有価証券売買益	-	1
国債等債券売却益	230	584
国債等債券償還益	-	35
金融派生商品収益	212	220
その他経常収益	16,584	16,968
償却債権取立益	18	5
株式等売却益	15,414	16,159
金銭の信託運用益	96	9
その他の経常収益	1,054	795
経常費用	83,659	87,015
資金調達費用	7,577	7,155
預金利息	1,660	1,520
譲渡性預金利息	489	1,086
コールマネー利息	118	△5
売現先利息	-	352
債券貸借取引支払利息	3,269	1,085
借入金利息	235	546
社債利息	86	126
金利スワップ支払利息	1,700	2,432
その他の支払利息	16	10
役務取引等費用	8,253	8,566
支払為替手数料	809	815
その他の役務費用	7,444	7,751
その他業務費用	4,448	3,324
商品有価証券売却損	0	-
国債等債券売却損	4,412	3,284
国債等債券償却	35	39
営業経費	59,698	57,663
その他経常費用	3,681	10,305
貸倒引当金繰入額	1,940	7,440
貸出金償却	70	4
株式等売却損	326	1,680
金銭の信託運用損	-	57
その他の経常費用	1,343	1,123
経常利益	38,502	31,982

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
特別利益	20	39
固定資産処分益	20	39
特別損失	1,045	515
固定資産処分損	370	350
減損損失	674	164
税引前当期純利益	37,477	31,507
法人税、住民税及び事業税	11,889	10,884
法人税等調整額	△468	△349
法人税等合計	11,421	10,534
当期純利益	26,056	20,972

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	242,650	43,404	330,654
当期変動額								
剰余金の配当							△5,235	△5,235
別途積立金の積立						15,000	△15,000	
当期純利益							26,056	26,056
自己株式の取得								
自己株式の処分							△27	△27
自己株式の消却							△6,540	△6,540
土地再評価差額金の取崩							296	296
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	15,000	△450	14,549
当期末残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	257,650	42,953	345,204

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△21,276	387,145	106,856	△140	14,287	121,002	413	508,561
当期変動額								
剰余金の配当		△5,235						△5,235
別途積立金の積立								
当期純利益		26,056						26,056
自己株式の取得	△3,891	△3,891						△3,891
自己株式の処分	1,089	1,061						1,061
自己株式の消却	6,540							
土地再評価差額金の取崩		296						296
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△12,746	17	△296	△13,024	47	△12,977
当期変動額合計	3,737	18,287	△12,746	17	△296	△13,024	47	5,310
当期末残高	△17,538	405,433	94,109	△122	13,990	107,978	460	513,871

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
				圧縮記帳 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	257,650	42,953	345,204
当期変動額								
剰余金の配当							△5,635	△5,635
別途積立金の積立						15,000	△15,000	
当期純利益							20,972	20,972
自己株式の取得								
自己株式の処分							△13	△13
自己株式の消却							△4,577	△4,577
土地再評価差額金の取崩							61	61
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	15,000	△4,192	10,807
当期末残高	48,652	29,114	29,114	43,548	1,052	272,650	38,761	356,012

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△17,538	405,433	94,109	△122	13,990	107,978	460	513,871
当期変動額								
剰余金の配当		△5,635						△5,635
別途積立金の積立								
当期純利益		20,972						20,972
自己株式の取得	△4,101	△4,101						△4,101
自己株式の処分	84	71						71
自己株式の消却	4,577							
土地再評価差額金の取崩		61						61
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△16,752	△56	△61	△16,870	50	△16,820
当期変動額合計	561	11,369	△16,752	△56	△61	△16,870	50	△5,451
当期末残高	△16,977	416,802	77,357	△179	13,929	91,107	510	508,420

2019 年 3 月 期
決算説明資料

株式会社 群馬銀行

【 目 次 】

I	2019年3月期決算の概要	(単・連)	…	1
II	2019年3月期決算の計数			
	1. 損益状況	(連・単)	…	5
	2. 主要勘定の期末・平均残高	(単)	…	7
	3. 利鞘	(単)	…	7
	4. 有価証券関係損益	(単)	…	7
	5. 自己資本比率 (国際統一基準)	(連・単)	…	8
	6. 貸倒引当金	(連・単)	…	9
	(1) 償却・引当基準			
	(2) 貸倒引当金の残高			
	7. リスク管理債権	(連・単)	…	10
	(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率			
	(2) リスク管理債権に対する保全率			
	8. 金融再生法開示債権	(単)	…	11
	(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比			
	(2) 金融再生法開示債権の保全状況			
	9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)	(単)	…	12
	10. 業種別貸出状況等	(単)	…	13
	(1) 業種別貸出金			
	(2) 業種別リスク管理債権			
	(3) 中小企業等貸出残高・比率		…	14
	11. 国別貸出状況等	(単)	…	14
	(1) 特定海外債権残高			
	(2) アジア向け貸出金			
	(3) 中南米主要諸国向け貸出金			
	(4) ロシア向け貸出金			

I 2019年3月期決算の概要

1. 決算の要約

- コア業務純益は、資金利益の減少を主因に前期比37億円減少し295億円。
- 当期純利益は、与信費用の増加もあり前期比50億円減少し209億円。

(単位：億円)

【単体】	当期	前期比		前期	業績予想 (3月公表)
		前期比	3月公表比		
コア業務純益	295	△ 37		332	
経常利益	319	△ 65	6	385	313
当期純利益	209	△ 50	2	260	207

2. 主要勘定の状況

- リテール貸出(末残)は、順調な伸びが継続し年率3.3%の増加。
- 預金等(末残)は、安定的に推移し年率2.1%の増加。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比		前期末
		前期末比	伸び率	
貸出金	55,654	468	0.8%	55,186
リテール貸出	45,008	1,464	3.3%	43,544
預金等	70,161	1,464	2.1%	68,697

3. 金融再生法開示債権

- 総与信残高比は、1.76%と引続き低水準を維持。

(単位：億円)

【単体】	当期末	前期末比	
		前期末比	前期末
金融再生法開示債権	995	60	935
総与信残高比	1.76%	0.09%	1.67%

4. 自己資本比率の状況

- 連結総自己資本比率(速報値)は、12.25%と高水準を維持。

【連結】	当期末 (速報値)	前期末比	
		前期末比	前期末
連結総自己資本比率	12.25%	△ 0.16%	12.41%

5. 2020年3月期の業績予想

(単位：億円)

	【連結】		【単体】	
	前期比	前期比	前期比	前期比
経常利益	310	△ 47	275	△ 44
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	210	△ 23	190	△ 19

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

6. 株主還元

- 2019年3月期の1株当たり年間配当金は、配当予想通りの13円(中間6円、期末7円)を予定。
- 自己株式取得額(32億円)を合わせた株主還元率は、41.9%となる予定。

(株主還元方針)

財務体質の強化に努めるとともに安定的な配当を継続する基本方針の下、業績連動型の株主還元を実施します。
なお、配当と自己株式取得額を合わせた株主還元率は、当面、単体当期純利益の40%を目安としております。

1. 決算の要約

【単体】

- コア業務純益は、貸出金利息が増加したものの、有価証券利息が減少したことによる資金利益の減少を主因として、前期比37億円減少し295億円となりました。
有価証券利息の減少要因は、外国債券の運用残高が減少したことや国債の償還超過によるものです。なお、外国債券は、米ドル金利急上昇で生じた含み損を売却により解消したため、運用残高が減少しました。
- 与信費用は、大口先の突発破綻や債務者区分のランクダウン等により前期比55億円増加し79億円となりました。
- また、その他の損益では、退職給付費用が前期比19億円減少しております。
- 以上の結果、経常利益は前期比65億円減少し319億円、当期純利益は前期比50億円減少し209億円となりました。

【連結】

- 単体と同様の理由から、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比50億円減少し233億円となりました。

【単体】

(単位：億円)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
コア業務粗利益	①	856	△ 38	895
資金利益		744	△ 29	773
役務取引等利益		105	△ 5	110
その他業務利益(注)		7	△ 3	11
経費(除く臨時処理分)(△)	②	561	△ 1	562
コア業務純益(①-②)		295	△ 37	332
有価証券関係損益		117	9	108
国債等債券損益		△ 27	15	△ 42
株式等損益		144	△ 6	150
与信費用(△)		79	55	23
その他		△ 13	18	△ 32
うち退職給付費用(△)		14	△ 19	33
経常利益		319	△ 65	385
当期純利益		209	△ 50	260

(注) 国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

【連結】

	2019年3月期		2018年3月期
		2018年3月期比	
コア業務粗利益	910	△ 39	950
資金利益	743	△ 29	772
非金利業務利益(注)	167	△ 10	178
経費(除く臨時処理分)(△)	575	0	575
経常利益	357	△ 66	424
親会社株主に帰属する当期純利益	233	△ 50	283

(注) 国債等債券損益は除いております。

2. 主要勘定の状況

- 貸出金は、中小企業貸出と個人貸出を合わせたリテール貸出が順調に増加しましたが、公共貸出は減少し、前期末比468億円増加の5兆5,654億円となりました。
- 預金等は、個人預金の増加を主因に前期末比1,464億円増加し、7兆161億円となりました。
- 預かり金融資産は、ぐんぎん証券が大幅に残高を積み上げたことから、前期末比192億円増加し8,776億円となりました。
- その他有価証券の評価損益は、政策株式の削減に伴う売却益の計上や株式相場の下落などから前期末比240億円減少し、1,110億円となりました。

(1) 貸出金【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比	2018年3月末比		
貸出金	55,654	159	468	55,495	55,186
リテール	45,008	784	1,464	44,224	43,544
中小企業(※1)	21,951	546	952	21,405	20,999
個人	23,056	237	511	22,818	22,545
うち 住宅関連	22,302	228	492	22,073	21,809
住宅ローン	13,170	7	21	13,163	13,148
アパートローン	6,316	183	381	6,133	5,934
その他	2,815	38	89	2,776	2,725
その他	10,646	△ 625	△ 995	11,271	11,642
法人(※2)	8,022	△ 367	△ 283	8,389	8,305
公共	953	△ 279	△ 936	1,232	1,889
海外店及び非居住者	1,671	21	224	1,649	1,446

(注) 「中小企業」(※1)には地方公社、東京支店・大阪支店勘定を含めず、その他「法人」(※2)に区分しております。

(2) 預金等【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比	2018年3月末比		
預金等	70,161	516	1,464	69,645	68,697
預金	68,084	1,495	1,393	66,589	66,691
うち 個人	49,296	442	935	48,854	48,360
譲渡性預金	2,076	△ 979	70	3,056	2,006

(3) 預かり金融資産(含む、ぐんぎん証券)

(単位：億円)

	2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
	2019年3月末	2018年9月末比	2018年3月末比		
預かり金融資産	8,776	43	192	8,732	8,583
個人	8,289	4	98	8,284	8,190
投資信託	2,434	△ 33	△ 50	2,467	2,484
公共債(国債等)	484	△ 65	△ 102	550	586
生命保険	4,739	△ 0	△ 9	4,739	4,749
ぐんぎん証券(含む仲介)	631	104	261	526	370
法人等	486	38	94	448	392
銀行単体	202	△ 2	△ 22	205	225
ぐんぎん証券(含む仲介)	283	40	116	242	167

(4) その他有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
その他有価証券	1,110	△ 141	△ 240	1,252	1,351
株式	852	△ 234	△ 287	1,087	1,139
債券	176	36	△ 18	139	195
外国証券	25	15	32	9	△ 6
投資信託 他	55	40	32	15	22

3. 金融再生法開示債権

■ 総与信残高比は、1.76%と引続き低水準を維持しました。

金融再生法開示債権【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
金融再生法開示債権 ①	995	30	60	965	935
正常債権 ②	55,409	118	412	55,291	54,996
総与信 (①+②) ③	56,404	148	472	56,256	55,932
総与信残高比 (①/③) ④	1.76%	0.05%	0.09%	1.71%	1.67%
保全率	73.7%	0.4%	△ 1.2%	73.3%	74.9%

※当行は「部分直接償却」を実施しておりませんが、仮に実施した場合の計数は次のとおりであります。

金融再生法開示債権	815	4	21	811	793
総与信残高比	1.45%	0.01%	0.03%	1.44%	1.42%

4. 自己資本比率の状況

■ 連結総自己資本比率(速報値)は、12.25%と高水準を維持しました。

	2019年3月末 (速報値)	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
連結総自己資本比率	12.25%	△ 0.74%	△ 0.16%	12.99%	12.41%
連結Tier1比率	11.52%	△ 0.71%	△ 0.38%	12.23%	11.90%
連結普通株式等Tier1比率	11.45%	△ 0.71%	△ 0.38%	12.16%	11.83%

※自己資本の構成等は当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示予定です。

5. 2020年3月期の業績予想

■ 当期純利益は、連結210億円、単体190億円を予想しております。

【連結】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2019年9月期)	2018年9月期比	(2020年3月期)	2019年3月期比
経常利益	155	△ 98	310	△ 47
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	110	△ 64	210	△ 23

【単体】

(単位：億円)

	中間期予想		通期予想	
	(2019年9月期)	2018年9月期比	(2020年3月期)	2019年3月期比
コア業務純益	125	△ 48	240	△ 55
経常利益	140	△ 97	275	△ 44
当期(中間)純利益	100	△ 64	190	△ 19

※業績予想は、現時点で入手可能な情報を前提としております。

実際の業績は、経済情勢や株価水準など様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ 2019年3月期決算の計数

1. 損益状況

【連結】

(単位：百万円)

		2019年3月期		2018年3月期
		2018年3月期比		
コア業務粗利益	1	91,068	△ 3,984	95,053
資金利益	2	74,310	△ 2,934	77,245
非金利業務利益	3	16,757	△ 1,049	17,807
役務取引等利益	4	13,193	△ 592	13,786
その他業務利益(注)	5	3,564	△ 457	4,021
経費(除く臨時処理分)(△)	6	57,571	51	57,520
有価証券関係損益	7	11,823	954	10,868
国債等債券損益	8	△ 2,704	1,512	△ 4,217
株式等損益	9	14,528	△ 558	15,086
与信費用(△)	10	8,727	5,908	2,818
その他	11	△ 807	2,366	△ 3,173
経常利益	12	35,785	△ 6,623	42,409
特別損益	13	△ 477	547	△ 1,025
税金等調整前当期純利益	14	35,308	△ 6,075	41,384
法人税等(△)	15	11,706	△ 922	12,628
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	16	280	△ 108	389
親会社株主に帰属する当期純利益	17	23,321	△ 5,044	28,366

(注)国債等債券損益は有価証券関係損益にまとめております。

(参考)

コア業務純益	(1-6)	18	33,496	△ 4,036	37,532
OHR	(6/1)	19	63.2%	2.7%	60.5%
ROE		20	4.4%	△ 1.0%	5.4%

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結会社数	6	1	5
持分法適用会社数	3	—	3

※ぐんぎんコンサルティング株式会社を2018年4月に新規設立し、当行の連結子会社としております。

【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月期		2018年3月期
		2018年3月期比		
業務粗利益	1	82,983	△ 2,314	85,297
(除く国債等債券損益)	2	85,688	△ 3,827	89,515
国内業務粗利益	3	81,528	△ 1,008	82,537
資金利益	4	70,722	△ 1,278	72,001
役務取引等利益	5	10,303	△ 576	10,879
その他業務利益	6	502	845	△ 343
(うち国債等債券損益)	7	457	853	△ 396
国際業務粗利益	8	1,454	△ 1,305	2,760
資金利益	9	3,680	△ 1,656	5,337
役務取引等利益	10	233	59	173
その他業務利益	11	△ 2,458	291	△ 2,750
(うち国債等債券損益)	12	△ 3,162	658	△ 3,821
経費(除く臨時処理分)(△)	13	56,123	△ 125	56,249
人件費	14	30,242	△ 470	30,712
物件費	15	22,740	277	22,462
税金	16	3,141	67	3,074
実質業務純益(1-13)	17	26,859	△ 2,189	29,048
コア業務純益(2-13)	18	29,564	△ 3,701	33,266
一般貸倒引当金繰入額(△)	19	300	1,330	△ 1,030
業務純益(1-13-19)	20	26,558	△ 3,520	30,078
うち国債等債券損益	21	△ 2,704	1,512	△ 4,217
(金銭の信託見合費用)	22	0	△ 0	0
臨時損益	23	5,424	△ 2,999	8,424
不良債権処理額(△)	24	7,664	4,243	3,420
貸出金償却	25	4	△ 66	70
個別貸倒引当金繰入額	26	7,140	4,168	2,971
偶発損失引当金繰入額	27	16	84	△ 68
貸出債権売却損	28	197	13	183
保証協会責任共有制度負担金	29	306	43	263
償却債権取立益	30	5	△ 13	18
(与信費用)(△)(19+24-30)	31	7,959	5,587	2,371
株式等損益	32	14,478	△ 609	15,088
その他臨時損益	33	△ 1,395	1,867	△ 3,262
うち退職給付費用(△)	34	1,441	△ 1,914	3,356
経常利益	35	31,982	△ 6,519	38,502
特別損益	36	△ 475	549	△ 1,024
税引前当期純利益	37	31,507	△ 5,970	37,477
法人税等(△)	38	10,534	△ 886	11,421
当期純利益	39	20,972	△ 5,083	26,056

2. 主要勘定の期末・平均残高 【単体】

(単位：億円)

		2019年3月末			2018年9月末	2018年3月末
			2018年9月末比	2018年3月末比		
預金	末残	68,084	1,495	1,393	66,589	66,691
	平残	66,109	34	1,628	66,075	64,481
貸出金	末残	55,654	159	468	55,495	55,186
	平残	54,913	175	1,585	54,738	53,328
有価証券	末残	17,018	443	△ 605	16,575	17,624
	平残	15,554	△ 170	△ 2,360	15,724	17,914

3. 利鞘 【単体】

(全店計)

(単位：%)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
資金運用利回	①	1.13	△ 0.03	1.16
貸出金利回		1.05	—	1.05
有価証券利回		1.46	△ 0.08	1.54
資金調達原価	②	0.85	△ 0.01	0.86
預金等利回		0.03	—	0.03
外部負債利回		0.14	0.05	0.09
総資金利鞘	(①-②)	0.28	△ 0.02	0.30

(国内部門)

(単位：%)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
資金運用利回	①	1.02	△ 0.04	1.06
貸出金利回		0.98	△ 0.04	1.02
有価証券利回		1.29	△ 0.05	1.34
資金調達原価	②	0.76	△ 0.03	0.79
預金等利回		0.00	△ 0.01	0.01
外部負債利回		△ 0.00	—	△ 0.00
総資金利鞘	(①-②)	0.26	△ 0.01	0.27

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位：百万円)

		2019年3月期		2018年3月期
			2018年3月期比	
国債等債券損益		△ 2,704	1,512	△ 4,217
売却益		584	353	230
償還益		35	35	—
売却損(△)		3,284	△ 1,127	4,412
償却(△)		39	4	35
株式等損益		14,478	△ 609	15,088
売却益		16,159	744	15,414
売却損(△)		1,680	1,354	326

5. 自己資本比率 (国際統一基準)

【連結】

(単位：億円)

	2019年3月末 (速報値)		2018年9月末	2018年3月末
	2018年9月末比	2018年3月末比		
総自己資本比率	12.25%	△ 0.74%	12.99%	12.41%
Tier1比率	11.52%	△ 0.71%	12.23%	11.90%
普通株式等Tier1比率	11.45%	△ 0.71%	12.16%	11.83%
総自己資本の額	5,299	△ 101	5,401	5,220
Tier1資本の額	4,984	△ 101	5,086	5,005
普通株式等Tier1資本の額	4,956	△ 98	5,055	4,976
リスク・アセットの額	43,258	1,687	41,571	42,055
総所要自己資本額	3,460	134	3,325	3,364

【単体】

(単位：億円)

	2019年3月末 (速報値)		2018年9月末	2018年3月末
	2018年9月末比	2018年3月末比		
総自己資本比率	11.84%	△ 0.70%	12.54%	11.98%
Tier1比率	11.13%	△ 0.68%	11.81%	11.50%
普通株式等Tier1比率	11.13%	△ 0.68%	11.81%	11.50%
総自己資本の額	5,048	△ 89	5,137	4,973
Tier1資本の額	4,747	△ 89	4,837	4,772
普通株式等Tier1資本の額	4,747	△ 89	4,837	4,772
リスク・アセットの額	42,632	1,677	40,955	41,495
総所要自己資本額	3,410	134	3,276	3,319

※自己資本の構成等は当行ホームページ (<https://www.gunmabank.co.jp/ir/zaimu/zaimu3.html>) に掲示予定です。

6. 貸倒引当金【連結・単体】

(1) 償却・引当基準

○一般貸倒引当金

	引当基準
正常先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後1年間の予想損失額を計上
要注意先債権	以下の区分毎に算出した予想損失額を計上
要管理先債権等(注)	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上 また、与信額が一定額以上の大口債務者等のうち合理的にキャッシュ・フローを見積もることができる債務者に対する債権についてはDCF法により計上
上記以外の要注意先債権	過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額を計上

(注)①要管理先債権及び②貸出条件の変更等を行ったが、経営改善計画等により貸出条件緩和債権に該当しないためその他要注意先とした債務者に対する債権

○個別貸倒引当金

	引当基準
破綻懸念先債権	担保・保証等による保全のない部分に対して、過去の貸倒実績率に基づき算出した今後3年間の予想損失額または合理的に見積もられたキャッシュ・フローによる回収可能な部分を考慮した予想損失額を計上
実質破綻先債権	担保・保証等による保全のない部分の全額を計上
破綻先債権	

(2) 貸倒引当金の残高

【連結】

(単位：百万円)

	2019年3月末		2018年9月末	2018年3月末
		2018年3月末比		
貸倒引当金	44,716	6,019	39,364	38,697
一般貸倒引当金	16,485	455	14,763	16,029
個別貸倒引当金	28,230	5,563	24,601	22,667

【単体】

(単位：百万円)

	2019年3月末		2018年9月末	2018年3月末
		2018年3月末比		
貸倒引当金	39,495	5,611	34,255	33,884
一般貸倒引当金	14,356	300	12,757	14,055
個別貸倒引当金	25,139	5,311	21,497	19,828

7. リスク管理債権【連結・単体】

■部分直接償却：実施していません。

※「部分直接償却」とは、破綻先及び実質破綻先に対する貸倒引当金と債権額を相殺する経理処理

(1) リスク管理債権残高とリスク管理債権比率

【連結】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末比		2018年9月末		2018年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	5,907	0.10	△ 591	△0.01	6,328	0.11	6,499	0.11
延滞債権	59,669	1.08	7,863	0.14	54,183	0.98	51,805	0.94
3ヵ月以上延滞債権	2,757	0.05	1,024	0.02	1,669	0.03	1,732	0.03
貸出条件緩和債権	39,383	0.71	△ 2,935	△0.06	42,944	0.78	42,318	0.77
合計	107,717	1.95	5,360	0.08	105,126	1.91	102,356	1.87
貸出金残高（未残）	5,512,182		38,738		5,501,875		5,473,444	

※仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	88,819	1.61	1,408	0.01	88,832	1.61	87,411	1.60
---------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------

【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末比		2018年9月末		2018年3月末	
		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比		貸出金 残高比
破綻先債権	5,814	0.10	△ 582	△0.01	6,150	0.11	6,396	0.11
延滞債権	58,485	1.05	7,677	0.13	53,074	0.95	50,807	0.92
3ヵ月以上延滞債権	2,757	0.04	1,024	0.01	1,669	0.03	1,732	0.03
貸出条件緩和債権	32,387	0.58	△ 2,096	△0.04	35,544	0.64	34,484	0.62
合計	99,443	1.78	6,023	0.09	96,439	1.73	93,420	1.69
貸出金残高（未残）	5,565,495		46,837		5,549,593		5,518,657	

※仮に「部分直接償却」を実施した場合のリスク管理債権残高とリスク管理債権比率

リスク管理債権	81,510	1.46	2,220	0.02	81,089	1.46	79,290	1.44
---------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------

(2) リスク管理債権に対する保全率

(単位：百万円、%)

	【連結】	【単体】
リスク管理債権①	107,717	99,443
担保・保証等による保全額②	45,918	45,647
貸倒引当金③	28,645	27,638
保全率(②+③)/①	69.22	73.69

(注)本表の貸倒引当金 = 『個別貸倒引当金』 + 『要管理債権に対する一般貸倒引当金』

8. 金融再生法開示債権 【単体】

(1) 金融再生法開示債権残高と総与信残高比

(単位：百万円、%)

	2019年3月末		2018年3月末比		2018年9月末		2018年3月末	
		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比		総与信 残高比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	29,830	0.52	4,462	0.07	26,068	0.46	25,367	0.45
危険債権	34,573	0.61	2,635	0.04	33,231	0.59	31,938	0.57
要管理債権	35,144	0.62	△ 1,072	△0.02	37,214	0.66	36,216	0.64
合計	99,548	1.76	6,025	0.09	96,514	1.71	93,522	1.67
正常債権	5,540,944		41,255		5,529,117		5,499,688	
総与信	5,640,493		47,281		5,625,631		5,593,211	

※仮に「部分直接償却」を実施した場合の金融再生法開示債権残高と総与信残高比

金融再生法開示債権	81,577	1.45	2,184	0.03	81,159	1.44	79,392	1.42
-----------	--------	------	-------	------	--------	------	--------	------

(2) 金融再生法開示債権の保全状況

(単位：百万円、%)

	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	危険債権	小 計	要管理債権	合 計
与信残高 ①	29,830	34,573	64,404	35,144	99,548
担保・保証等による保全額 ②	10,426	19,425	29,852	15,850	45,702
回収懸念額 (①－②) ③	19,403	15,148	34,551	19,294	53,846
貸倒引当金 ④	19,403	5,732	25,135	2,546	27,681
保 全 額 (②＋④) ⑤	29,830	25,157	54,988	18,396	73,384
引 当 率 (④／③)	100.0	37.8	72.7	13.1	51.4
保 全 率 (⑤／①)	100.0	72.7	85.3	52.3	73.7

(注)要管理債権の担保・保証等による保全額は、要管理先債権の保全率を使用して算出しております。

9. 自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の関係 (図解)【単体】

(単位：億円)

自己査定における 債務者区分	A 金融再生法に 基づく開示債権 (与信関連資産)	保全額 B		B/A 保全率	リスク管理債権 (貸出金)	+ その他の債権
		担保・保証等による保全額	引当額			
破綻先 58	破産更生債権及び これらに準ずる債権 298	104	(引当率100%) 194	100%	破綻先債権 58	
実質破綻先 240						
破綻懸念先 345	危険債権 345	194	(引当率37.8%) 57	72.7%	584	1
要管理先 483	要管理債権 351	158	(与信に対する 引当率7.2%) 25	52.3%	3ヵ月以上延滞債権 27 貸出条件緩和債権 323	
	要管理先以外の 要管理先 2,734					
正常先 51,588	正常債権 55,409	合計 457	合計 276	↓ 全体の 保全率 73.7%		
その他 954						
合計 56,404						

金融再生法 開示債権 995	リスク管理債権 994
↓	↓
部分直接償却を 実施した場合 815	部分直接償却を 実施した場合 815

○金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸付有価証券、未収利息、仮払金及び銀行保証付私募債を対象としております。なお、要管理債権は貸出金のみを対象とし、貸出金単位ごとに集計した債権であります。（一方、自己査定における要管理先債権はこの要管理債権を有する債務者に対する全ての債権であります。）

○リスク管理債権：貸出金のみを対象としております。

○当行は、「部分直接償却」を実施しておりません。

10. 業種別貸出状況等 【単体】

(1) 業種別貸出金（国内店・除く特別国際金融取引勘定及び中央政府向け貸出）

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
国内店計	55,127	437	1,328	54,689	53,799
製造業	6,838	△ 31	142	6,869	6,695
農業、林業	99	△ 2	6	102	93
漁業	16	—	△ 9	16	25
鉱業、採石業、砂利採取業	33	0	△ 0	33	34
建設業	1,830	78	68	1,752	1,762
電気・ガス・熱供給・水道業	563	18	47	545	515
情報通信業	244	△ 12	△ 18	257	263
運輸業、郵便業	1,498	14	2	1,483	1,495
卸売業、小売業	4,528	△ 24	98	4,552	4,430
金融業、保険業	1,511	△ 104	△ 176	1,616	1,688
不動産業、物品賃貸業	7,211	130	356	7,081	6,854
医療・福祉	3,159	48	125	3,110	3,034
その他サービス業	2,498	61	27	2,437	2,471
地方公共団体	953	△ 52	△ 41	1,005	995
その他	24,139	314	699	23,825	23,439
うち個人	23,056	237	511	22,818	22,545

(2) 業種別リスク管理債権

(単位：億円)

	2019年3月末	2018年9月末比		2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比	2018年3月末比		
全店計	994	30	60	964	934
製造業	207	△ 20	△ 14	228	221
農業、林業	4	0	0	4	4
漁業	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	6	0	0	6	6
建設業	41	△ 0	△ 2	41	44
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0
情報通信業	5	0	△ 0	4	5
運輸業、郵便業	18	△ 0	△ 4	19	23
卸売業、小売業	157	7	14	149	143
金融業、保険業	7	6	6	0	0
不動産業、物品賃貸業	110	6	9	104	101
医療・福祉	148	△ 14	9	163	139
その他サービス業	151	42	40	108	111
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	134	2	2	131	132

(3) 中小企業等貸出残高・比率

(単位：億円)

	2019年3月末		2018年3月末比	2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比			
中小企業等貸出残高	46,574	784	1,365	45,789	45,208
個人向け貸出	23,056	237	511	22,818	22,545
中小企業向け貸出	23,517	547	854	22,970	22,663
中小企業等貸出比率	84.48%	0.76%	0.45%	83.72%	84.03%

(注)「中小企業向け貸出」には、地方公社向け貸出を含めております。

1 1. 国別貸出状況等 【単体】

(1) 特定海外債権残高

該当事項はありません。

(2) アジア向け貸出金

(単位：億円)

	2019年3月末		2018年3月末比	2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比			
アジア向け貸出金	615	47	97	567	517
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(3) 中南米主要諸国向け貸出金

(単位：億円)

	2019年3月末		2018年3月末比	2018年9月末	2018年3月末
		2018年9月末比			
中南米主要諸国向け貸出金	46	△ 1	0	48	45
うちリスク管理債権	—	—	—	—	—

(4) ロシア向け貸出金

該当事項はありません。

以 上